

診察台 SJ-200

【警告】

機器の動作範囲内に人及び物、又は手や指が無いことを必ず確認すること。[挟み込みによる怪我の防止]

【禁忌・禁止】

〈併用医療機器〉

本製品の電源が入った状態で、電気メスを使用しないこと。
[誤作動の防止(相互作用の項参照)]

〈使用方法〉

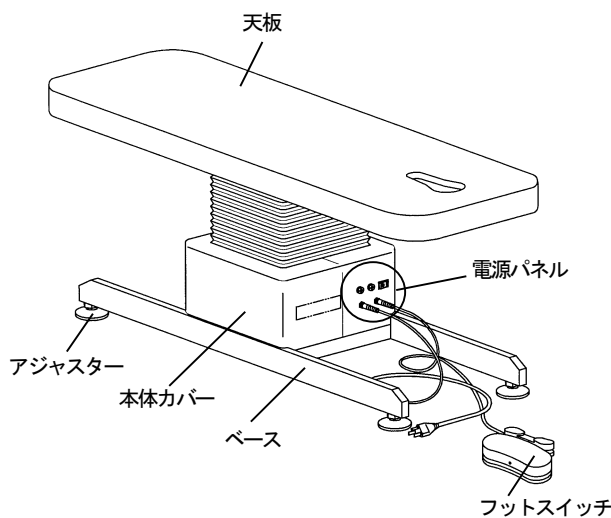
当社及びタカラ Belmont 製以外の装置や付属品については、取扱説明書や添付文書等で安全性・有効性を確認できない場合は、本製品に取り付けて使用しないこと。[安全性が保証できないため]

【形状・構造及び原理等】

1) 作動原理

本機は、フットスイッチ操作により油圧機構が動き、本体昇降部位を制御範囲内で作動させることができる。

2) 外観図



3) 機器の分類

JIS T0601-1 による分類は以下の通りである。

- ① 電撃に対する保護の形式による分類 : クラス I 機器
② 電撃に対する保護の程度による装着部の分類 : B 形装着部
(天板)

4) 電氣的定格

- ① 定格電源電圧 : AC100V
② 電源電圧範囲 : 定格 $\pm$ 10%
③ 周波数 : 50/60Hz
④ 電源入力 : 3.5/4.5A
⑤ 作動モード : 非連続作動 最大3分 Duty Cycle 1:20

5) 機器の仕様

最大荷重(耐荷重) : 1350N (135kgf)

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)
周囲温度 10~40℃ 相対湿度 30~75% 気圧 700~1060hPa

【使用目的又は効果】

本機は、診察台として使用する。

【使用方法等】

1) 取付・設置(組立て・据え付け)

- ① 機器の取付・設置は専門の担当者(当社又は当社指定の業者)が行なうこと。
② 機器の詳細な取付・設置は付属の設置説明書に従うこと。

2) 操作方法又は使用方法

機器の詳細な操作方法及び使用法は付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ① 植込み型心臓ペースメーカ又は植込み型除細動器を使用している患者において、使用中、患者に異常が見られた場合は直ちに本製品の電源スイッチを切り、使用を中止すること。[本製品から発生される電磁波によりペースメーカ又は除細動器の機能に障害を与えるおそれがあります。]
② 体重が 135kg 以上の人は乗せないこと。[荷重条件により本体が作動しない場合があります。]
③ 機器を移動させる場合、丈夫なロープ等で天板下部のアイナットとベースを一緒に縛って持ち上げること。[天板だけを持ち上げると昇降ポンプが抜け、事故の原因になります。又、天板とベースを縛るとレザーが傷つくおそれがあります。]
④ 天板の端に腰掛けたり、過度の荷重をかけたりしないこと。[故障や転倒の原因となります]
⑤ 壁際に設置する場合は、天板と壁との間に十分な隙間があることを確認すること。[作動時に患者さんが挟まれる等のおそれがあります。]
⑥ 消毒の際、金属腐食性の強い消毒液(ポピドンヨード(イソジン液)・次亜塩素酸ナトリウム)などは使用しないこと。[本体の腐食の防止]

〈相互作用〉

(併用禁忌)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
電気メス	併用する場合は必ず本製品の電源を切るこ と。	電磁干渉により本製 品が誤作動をするお それがある。

取扱説明書を必ずご参照ください

(併用注意)

医療機器の 名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
植込み型心 臓ペースメ ーカ、 植込み型除 細動器	本製品を使用中に、患 者に異常が見られた場 合は直ちに本製品の電 源スイッチを切り、使 用を中止すること。	本製品から発せられ る電磁波によりペー スメーカー又は除細 動器が誤作動をする おそれがある。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

・保管環境

周囲温度-20～60℃ 相対湿度 10～90% 気圧 500～1060hPa

〈耐用期間〉

- ・本機の耐用期間は10年です。(自己認証(当社データ)による)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に
限る。

- ・クッション部品、及びスイッチ類は使用環境によって異なります。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお
読みください。

1) 使用者による保守点検事項(日常点検)

頻度	内容
使用前	コード類の破損及び接続状態の確認
	外観の破損状態の確認
	設置状態の確認
	フットスイッチ操作で、正確且つ安全に作動する ことの確認
	作動中に異音、振動、異臭等していないこと
使用后	清拭作業を行う。(使用可能な洗浄・消毒液の一例 として、アルコール(70%)、4級アンモニウム 系・・・塩化ベンザルコニウム(0.1～0.2%)を ご使用ください。)

2) 業者による保守点検事項

1年ごとの業者による保守(定期)点検は、弊社または医療機器
修理業者などの有資格者へ依頼してください。

●機器を廃棄するとき

機器や交換した部品を廃棄するときは、感染予防を十分行い、そ
の時点での法規制にしたがい、適切な処理をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカメディカル株式会社

TEL : 06-6499-3461

販売業者